

平成28年度 指定管理者評価シート

所 管 課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課
評価対象期間	平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日

平成28年度 指定管理者評価シート<1> 指定概要 (指定管理者によりご記入をお願いします。)

施設概要	名 称	川西市緑台老人福祉センター
	所 在 地	川西市緑台6丁目1番地の79
	設置目的	老人の健康の増進、教養の向上等を図るため老人福祉センターを設置する。
利 用 料 金 制	<input checked="" type="radio"/> 非利用料金制 <input type="radio"/> 一部利用料金制 <input type="radio"/> 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目1番7号
指定管理業務の内容	<p>※ 指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)老人の生活相談に関すること。 (2)老人の健康相談に関すること。 (3)老人の教養の向上のための講習会、講演会等の開催に関すること。 (4)老人のレクリエーションのための便宜供与及び老人クラブ活動の推進に関すること。 (5)老人の機能回復訓練に関すること。 (6)施設使用の許可、その取り消し、その他センターの使用に関すること。 (7)施設及び付属設備の維持管理に関すること。 (8)その他、市長が必要と認める業務に関すること。</p>	
指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課	区分	
指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】			
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】		
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成		
①法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。	A	老人福祉法や市条例等に則って、老人の健康の増進、教養の向上等を図り、設置目的に沿った成果が得られました。 前年度に引き続き、センター主催の健康講座では、市立川西病院の医師を講師として招き、好評を得ました。	A	健康講座等を通じて、利用者の健康増進や教養の向上を図り、設置目的に沿った運営をしています。また、開催に当たっては医師を講師として招き、参加者から好評を得ました。	意見なし		
②利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。	A	利用については、初回利用時に健康保険証や運転免許証などで身分確認を行い、職員が施設の利用について説明をし、利用証を発行しています。 また、利用時には利用証を持参していただくよう玄関フロアに掲示しています。	A	初回利用時には身分確認を行い、対象か否かを厳格に判断しています。また、2回目以降の利用時には利用証の提示を周知しており、適正な運営をしています。	意見なし		
③施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。	A	センター主催の講座や作品展等については、市広報に掲載するとともに、施設内、施設外側の掲示板にも掲示し広く知っていただくよう努めました。 また、「社協かわにし」6月1日に緑台老人福祉センターの特集記事を掲載しました。その結果、将棋や図書室の利用人数が増えました。	A	施設内外の掲示や市広報への掲載等、PRできる機会を積極的に活用しています。 また、「社協かわにし」で特集記事を組むといった新たな試みもなされた結果、一部施設の利用人数が増えました。	意見なし		
< 課題 >		施設・設備の老朽化から、施設やボイラーなど機器に不備が出る事が多く、利用者にご迷惑をかけることがあります。		施設の老朽化に伴い、必要な修繕・改修について計画的に進める必要があります。	意見なし		
< 改善内容 >		今後も施設設備の点検を行い、修理できるものは修理等を行い、常に安心して利用できる施設にします。		軽微な不具合については予算内で対応していただき、規模が大きな修繕等については市と協議しながら取り組んでください。	意見なし		
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況		
①施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	健康体操、健康講座などセンター主催の行事には多数参加されています。趣味の会も活発に活動され、健康増進に繋がっています。また少数のグループ活動についても、利用スペースを確保し有効に利用していただきました。	A	健康増進につながる様々な取り組みを実施し、参加者から好評を得ました。また、グループの規模によって利用頻度が偏ることのないよう配慮しており、施設の目的に則った利用に努めています。	意見なし		
②施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。	A	施設内外にサークル紹介などの掲示を行い参加者の増加に努めています。 また、センター主催行事の際は、職員から利用者に参加の呼びかけを行っています。	B	施設内だけでなく、外部にも掲示してPRするなど積極的に広報活動をされていますが、近隣の方へチラシ配布をするなど、新たなアプローチについても検討をお願いします。	入浴を売り物とした利用者増の取り組みを		
< 課題 >		大集会室では、体操や卓球等で利用されていますが、天井の高さや床の材質等により制限されることがあります。 今後、コーラスなどの希望者が出た場合、防音構造となっていないため、近隣及び他の利用者との調整等が必要となります。		特になし。	意見なし		
< 改善内容 >		設備的には課題はありますが、高齢者の方に積極的に利用してもらえるように調整します。		特になし。	意見なし		
(1-3) 利用者の満足度	A		A		(1-3) 利用者の満足度		
①利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	A	健康講座についてのアンケートを実施しました。多くの利用者から満足との評価を得ました。	A	開催した講座のアンケートを実施し、参加者の満足度を把握しました。集めた声をもとに、より良い講座内容を検討してください。	意見なし		
②利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	A	利用者から、「将棋盤を増やしてほしい」との要望があり、将棋盤の数を増やしました。 利用者から感謝の声をいただきました。	A	アンケート結果をもとに利用者の要望を実現し、利用者から高い満足度を得られました。	定期的な利用者アンケートは頻繁にやっていただきたい。		
③利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	苦情としてご意見を頂いたものは、誠意を持って必ず回答しています。 無記名による苦情の回答も掲示しました。	A	苦情には必ず回答し、適切に対応しています。	意見なし		
④アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	意見箱を設置し、いつでも利用者からの要望をお聞きできるようにしています。 また、日常的な職員の声かけにより利用者の意見を汲み入れることを心掛けています。	A	要望や不満を直接伝えることに抵抗がある利用者もいる中で、意思表示の選択肢を増やしている姿勢は評価できます。今後も、多様な形で利用者の意向を汲み取るよう努めてください。	意見なし		
⑤サービスの質を向上させるため具体的な取組みを行ったか。また、取組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	清潔を保つため、常に施設管理を心掛けています。 数年前より多数の利用者から要望のあった壁紙の剥がれを修繕しました。	A	利用者の長年の要望であった壁紙の修復を実現し、清潔感があると好評を得ています。	意見なし		
< 課題 >		駐車場が隣接の自治会館と共有のため、駐車台数が少ないことが課題となっています。		駐車場について、引き続き利用者の協力を得ながら管理してください。	意見なし		
< 改善内容 >		駐車場については、自治会館と割り当てし、利用者によるその範囲内の駐車をお願いします。		特になし。	意見なし		

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課	
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】		A		A		2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】
(2-1) 経費の節減		A		A		(2-1) 経費の節減
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。		A	継続して、可能な限り電灯を間引きし、節電に努めました。 また、図書室の利用人数の増加に対応するため、川西図書館からのリサイクル本を譲り受け、新旧本の入れ替えを行いました。	A	利用者に負担をかけない範囲で、経費節減に努めています。 また、図書室の利用人数増加に対し保有図書の入れ替えを行うなど、快適な環境づくりを行い好評を得ました。	意見なし
② 管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。		A	職員で修繕できる場所は、職員が行っています。 業者での対応が必要な場合、必ず相見積もりをとり経費が最小限になるように努めています。	A	職員で修繕できる場所に対応し、業者委託が必要な場合も複数業者から見積もりを取るなど、経費節減のため適切に取り組んでいます。	意見なし
< 課 題 >		施設の老朽化の為、修繕箇所が増えていきます。		施設の老朽化に伴い、必要な修繕・改修について計画的に進める必要があります。		意見なし
< 改善内容 >		大規模な修繕は、川西市と協議しながら計画的に修繕をする必要があります。		規模が大きな修繕については、市と協議しながら取り組んでください。		意見なし
(2-2) 収入の増加		評価なし		評価なし		(2-2) 収入の増加
① 収入を増加させるための具体的な方法の検討や取組みを行ったか。						
② 収入の増加など取組みの効果は得られたか。						
< 課 題 >						
< 改善内容 >						
(2-3) 収支のバランスなど		評価なし		評価なし		(2-3) 収支のバランスなど
① 収支のバランスは、適切であったか。						
② 費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。						
③ 収支の内容に不適切な点はなかったか。						
< 課 題 >						
< 改善内容 >						

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課	区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)					
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】				
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A		(3-1) 管理運営の実施状況				
①法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	A	事故発生等の緊急対応のため、常時2名の職員を配置しています。	A	有事の場合も考慮し、適切な人員配置を行っています。	意見なし				
②法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	緊急の対応として、業務に必要な救命講習を受講しました。 また、介護技術講習会にも参加しました。	A	職員全員がAED講習受講済みです。また、介護技術講習会にも参加し、スキルアップを図りました。	意見なし				
③経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	機器の修繕等は、可能な限り職員で行っています。 業者の対応が必要な場合は見積もりをとって予算内に収まるように努めました。	A	職員で修繕できる箇所は行い、業者の対応が必要な場合には見積もり合わせを行うなど、経費節減を意識した運営に努めています。	意見なし				
④施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	A	毎年問題となっている駐車場問題について、施設だけでは解決困難なため、今後は地域との連携などについて検討しました。	A	駐車場が狭いため、不満の声がよく聞かれます。これまでも、苦情が寄せられるたびに施設側で丁寧に対応してきましたが、新たに地域・市とも連携を図り、利用者の理解を得るため更なる検討を重ねています。	隣接する西友の駐車場とタイアップされてはどうか。				
< 課 題 >		自治会館や地区福祉委員会の「いこい」等も同じ敷地内で事業を行っているため、駐車場問題に関わらず共通課題は共通の認識をもって解決していくことが必要です。		敷地内の駐車場は複数の施設が共同で利用しており、利用者間の摩擦も起きやすくなっています。共通の課題に対し、施設間で足並みをそろえた対応が求められます。	意見なし				
< 改善内容 >		来年度も継続して自治会、地区福祉委員会、老人福祉センターとより連携を密にし、協調して事業運営を行えるよう努めていきます。		来年度も継続して地域・市と連携し、共通課題の解決に向けて取り組んでください。	意見なし				
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など				
①法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。	A	初回登録時に運転免許証等で本人確認をしています。また、利用申込書については、職員間で内容を確認し、捺印するようにしています。 また、平成28年4月に社会福祉施設管理業務適正実施プロジェクトチームを設置し、法令に則った適切な事業運営ができるようチェック体制を整備しました。	A	初回利用時には身分確認を行うなど、手続きを適正に行っています。また、法令に則った適正な事業運営を行うためにプロジェクトチームを設置し、チェック体制を強化しました。	意見なし				
②施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。	A	個人情報については鍵のかかる保管庫に保存し、緊急時以外は事務所から持ち出さないようにしています。	A	個人情報は鍵付きの保管庫に入れており、適切に取り扱っています。	意見なし				
③日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。	A	利用者や館内に不都合や変化がないか、スタッフが館内や駐車場を巡回しています。	A	定期巡回を通じ、利用者の見守りを徹底することで安全対策を図っています。	意見なし				
④防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。	A	防犯は、警備会社に委託しています。 防災は、年に2回の消防訓練を実施しています。	A	防犯面は警備会社に委託し、防災については年に2回訓練を実施するなど、適正な危機管理体制を敷いています。	意見なし				
⑤事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。	A	事故発生マニュアルを作成し、スタッフが緊急事態に対応できるようにしています。	A	緊急用のマニュアルを整備しており、事故防止に努めるのはもちろんのこと、万一の事故発生時においても迅速な対応が取れるよう対策を講じています。	意見なし				
⑥利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。	A	すべての利用者に利用方法を説明しています。また、利用に関する注意等をわかりやすく館内に掲示しています。	A	利用方法についてすべての利用者に口頭で説明し、注意点等の補足事項については掲示で周知するなど、各位の理解を得るための配慮が見られます。	意見なし				
⑦利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平かつ適切に実施したか。									
< 課 題 >		一日、約130名の不特定多数の方が利用される施設です。職員2名体制では、事故等の緊急時の体制に不安があります。		併設のデイサービスと兼務体制を取っていることもあり、一時的に人員不足となることがあります。	意見なし				
< 改善内容 >		リスクを軽減するために適正な人員配置の検討をするとともに、管理方法等も再点検を行い、より効率的な管理運営に取り組めます。		リスク軽減を達成し、かつサービスの質も維持できる人員配置の検討を、引き続き行ってください。	意見なし				

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課	
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
総 合 評 価		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価ランク		A		A		
・評価できる内容		地域の高齢者にとって、入浴やヘルストロンを利用することにより外出する機会となっており、孤立化の防止やコミュニケーション作りの場としての役割を果たしている。		利用者の要望をもとに器具・備品等を設置したり、健康講座を開催するなど、孤立化に陥りがちな高齢者の集いの場として機能しており、高齢者福祉の充実に寄与していると言えます。		意見なし
・平成28年度に改善した内容		老朽化していた卓球台を新しいものに交換しました。 また、法人として、内部監査を実施し、未収金等の確認、小口現金の管理方法等のチェック、兵庫県のチェックリストの確認、市の実地指導の確認を行いました。		アンケートを実施し、要望の多かった内容を実現しました。 また、適正な管理運営のために内部監査を行い、チェック体制を強化しました。		意見なし
・平成28年度に改善したことによる効果		新しい卓球台と交換したことにより、利用者から喜びと感謝の声がありました。 内部監査を行い、職員の法令遵守の意識を高め、会計担当職員の能力向上を図ることができました。		利用者の要望を叶え、満足度の向上につながりました。 また、施設運営の面については、内部監査を通じて各職員の法令順守の意識を一層高めることができました。		意見なし
・問題があり次年度以降改善が必要な点		駐車スペースの拡充の要望があります。		敷地内の駐車場は複数の施設が共同で利用しており、利用者間の摩擦も起きやすくなっています。駐車スペースは限られているため、利用者各位の理解と協力を得ながら改善策を講じていく必要があります。		意見なし
・改善方法とその時期		駐車スペースの拡充について、平成29年度は、自治会、地区福祉員会と改善方法等を検討し、川西市と協議しながら取り組んでいきたいと考えています。		駐車スペース拡充の件について、引き続き地域や市と協議し、取り組んでください。		意見なし

【記入上の留意点】

- (1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただけますようお願いいたします。
(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。